

お客様各位

釧路信用金庫

平成 21 年度地域密着型金融の取組状況について

平成 21 年度地域密着型金融の取組状況について以下のとおりご報告いたします。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

(1) 創業・新事業支援

- ・ 新規創業支援について、全店での取扱は 24 件、213 百万円の実績となりました。(目標 20 件、150 百万円)
- ・ 新事業での展開での支援では①地場海産物を使った高付加価値商品の開発販売を行う企業へのアドバイス②酪農業で培ったノウハウを活かした畜産業への業態展開へのアドバイス③畜産業者による多角経営化(食肉加工・加工品販売及びレストラン経営)に向けたアドバイス④農業者から排泄される糞尿を有機液肥に変える商品を開発した企業に対する創業時へのアドバイス⑤離職者・生活保護受給者に対する就労支援事業への取組に伴うアドバイスの事例があり、いずれも金融支援を行っております。
- ・ 平成 21 年度におきましても、地元商工会議所と連携した無担保・第三者保証人不要の制度資金「釧路活性化貸付」の取組を継続実施いたしました。21 年度実績は 1 件、5 百万円となっております。

(2) 経営改善支援

- ・ 企業支援グループと営業店が連携した企業支援活動
企業支援リストアップ先数 34 件 債務者区分ランクアップ先実績 1 件 ランク維持 31 件
審査部に設置されている企業支援グループや営業店が中心となり計画進捗状況の管理や経営アドバイスを行っており、支援対象企業 34 先のうち約 3 割の 11 先において収益面の改善を図ることができました。

(3) 事業再生支援

- ・ 再生ファンドや中小企業再生協議会の活用
再生ファンド「北海道しんきんリカバリ」、中小企業再生協議会との連携を深めております。また、事業再生手法の研究および事業再生に向けた的確なアドバイスができる人材の育成にも努めております。

(4) 事業承継支援

- ・ お取引先企業を対象に、スムーズな事業承継対策を目的とした「事業承継セミナー」を開催し事業承継の必要性や承継計画の立て方などのアドバイスを頂きました。

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

(1) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組

- ・ 経営改善資金「アシスト」および信用保証協会付スコアリングモデル融資「中小企業無担保クイック融資(たんぼぼ資金)」の継続的な取組

〈22年3月末残高〉

アシスト	取扱件数	34件	融資残高	38百万円
たんぼぼ資金	取扱件数	213件	融資残高	1,479百万円

特に、たんぼぼ資金に関しては21年度取扱件数38件、金額543百万円と大きく伸びており、融資先企業の資金繰り安定及び設備投資促進につながっております。

- ・ 流動資産担保融資(ABL)の継続的な取組
21年度取扱実績 3先 60百万円(当座貸越極度額)

(2) 「目利き機能」の発揮に向けた取組

- ・ 企業を的確に評価する「目利き力」の向上のため、職員向けに実施のOJTのほか、外部研修への参加などを行いました。
 - ① 審査トレーニーの実施
 - ② 事業承継セミナーの実施
 - ③ 信用保証協会1日研修への参加

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

(1) 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組

- ・ 「北海道農商工連携ファンド」組成への参加
北海道が全国随一の食糧生産基地として注目を集める中、信用金庫においても農業金融への参入や融資制度の確立、農商工連携事業への参加などの取組が求められていることから、同応援ファンドへの組成に参加しております。

(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

- ・ 「釧路しんきん地域貢献助成制度」の取組
昭和60年に、創業60周年記念事業の一つとして地元への感謝と地域の産業・経済・文化の振興と発展を願い、「釧路しんきん地域振興基金」を設立、その後名称も改められ、下記奨励賞を設け表彰し、助成金を贈呈する助成制度を継続実施しております。

【新技術奨励賞】

新技術部門として優れた技術サービスなどを事業化させた団体

【地域貢献奨励賞】

地域貢献部門として地域と社会の活性化を目指した街づくりや教育・文化の振興、あるいは自然環境の保護、社会福祉の向上等の活動を行った団体

〈平成 21 年度釧路しんきん地域貢献助成制度 表彰者〉

◆新技術奨励賞

- ① 日の出工芸株式会社
- ② 得地ファニチャ工業株式会社

◆地域貢献奨励賞

- ① 医療法人社団 優心会
- ② 桜ヶ丘ひぶなクラブ

・ 金融教育講座の取組

この地域で生まれ育った当金庫はその責務の一つとして、次代を担う若年層を対象に「金融教育講座」の取組を実践しております。

この講座は一般的な経済・金融の解説の他、地元経済の理解や多重債務問題など金融問題にも触れ、社会問題となっている金融犯罪などから身を守って欲しいという願いなどが込められております。

〈平成 21 年実施校〉

釧路短期大学

「地域経済と金融教育」 実施日 平成 22 年 3 月 25 日

・ 環境問題への取組 バイオマス研修会の主催

釧路地域にはバイオガス資源となる有機性廃棄物が豊富に存在しており、この資源を有効に活用し、釧路が他のバイオガスプラント技術開発など「装置産業の創出」、メタンガスを活用する「エネルギー産業を創出」、さらに基幹産業である酪農業や水産業が環境保全型産業として意思表示し「地域ブランド価値の向上」に繋がりたいと考えており、産業創出を支援することを目的として、バイオマス研修会を開催しました。

「有機廃棄物で仕事づくり・産業づくり・地域づくり！」

実施日 平成 21 年 6 月 3 日 参加者 100 名程

・ 食品開発・加工の支援 「食品開発を通じた釧路地域活性化セミナーin 釧路」の開催

釧路地域の食品関係事業者を対象に、製造コストの低減や品質管理、付加価値の高い食品加工技術などを紹介することで、新製品の開発を図るとともに、地域加工食品の付加価値生産性を高めることを目的にセミナーを開催しました。

(3) 地域の利用者の満足度を重視した経営

- ・ お客様アンケートの実施

お客様への接客対応の改善点の把握を目的として、ご来店されたお客様を対象に「お客様アンケート」を実施しました。

- ① 実施期間 平成 22 年 3 月 23 日～3 月 31 日
- ② 対象 店頭に来店されたお客様
- ③ 回収率 82.00% (1,000 名配布 820 名回収)
- ④ 調査項目 「窓口対応」について 14 項目

- ・ 「相談・苦情対応」による「顧客満足度向上」への取組

お客様からの相談・苦情等を「大切な経営資源」として真摯に受け止め業務改善に繋げ、お客様の保護および利便性の向上を図ることを目的として取組んでおります。

〈平成 21 年度「相談・苦情対応」により実施した主な改善項目は以下のとおりです。〉

- ① 「商品概要説明書」の一部改正
- ② 「顧客説明シート」の一部改正
- ③ 定期積金掛込回次の通帳出力変更
- ④ ATM 機の増設

- ・ 振り込め詐欺被害防止の取組

全国的に多発している「振り込め詐欺」対策のため、各営業店には全国信用金庫協会や警視庁等からの対応マニュアルを配布することにより、お客様に対し注意喚起を促すなど、未然防止策に取り組んでおります。

以 上

平成21年度 地域密着型金融の取組について

平成21年4月～平成22年3月

釧路信用金庫

目 次

「地域密着型金融の推進計画」の位置付け	— 1
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援	— 2
2. 事業価値を見極める融資手法など資金供給手法の徹底	— 2
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	— 3

「地域密着型金融の推進計画」の位置付け

経営理念

この地域(まち)を愛し、豊かな未来(あす)を創造します

中期(3カ年)経営計画(21年4月～22年3月)

テーマ「釧路しんきん『つなぐ力』発揮2009 ～新たな価値の創造と地域の持続的発展を目指し

重点課題

1. 収益力の強化

2. 内部管理体制の強化

3. 預貸併進

4. 人材の育成・活用の強化

5. 地域密着型金融の深化

地域密着型金融の推進

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

- (1)創業・新事業支援
- (2)経営改善支援
- (3)事業再生支援

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

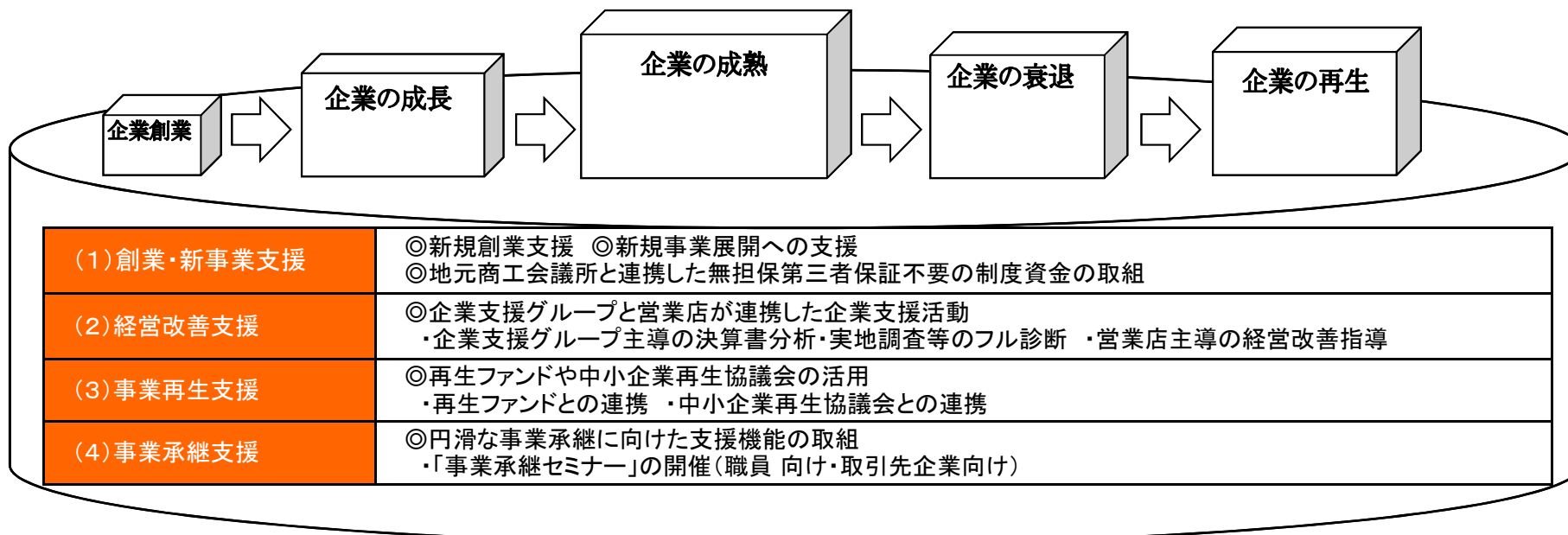
- (1)不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組
- (2)「目利き機能」の発揮に向けた取組

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

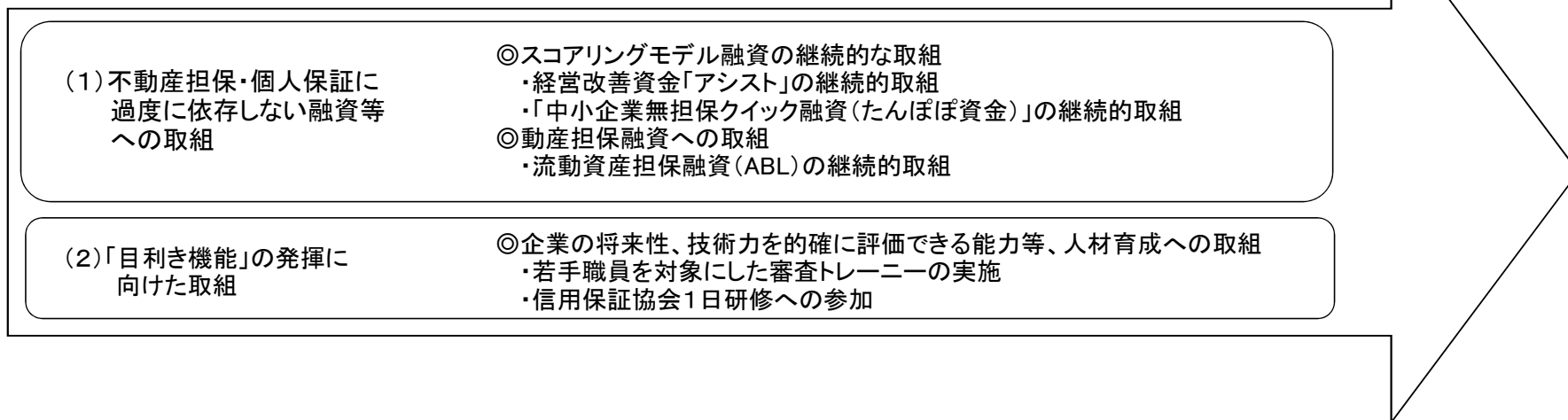
- (1)地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面的再生」への取組
- (2)地域活性化につながる多様なサービスの提供

釧路しんきんの地域密着型金融【その1】

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化



事業価値を見極める融資手法を
はじめ中小企業に
給は手法の徹底



釧路しんきんの地域密着型金融【その2】

地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組

◎北海道農商工連携ファンド組成の参加

地域活性化につながる多様なサービスの提供

- ◎「釧路しんきん地域貢献助成制度」の取組
- ◎金融教育講座の実施
- ◎釧路地域バイオマス研修会の開催
- ◎「食品開発を通じた釧路地域活性化セミナーin釧路」の開催

地域の利用者の満足度を重視した経営

- ◎「窓口対応に係るお客様アンケート」の取組
- ◎「振込め詐欺被害未然防止」の取組
- ◎「相談・苦情等対応」による「顧客満足度向上」への取組

地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

平成21年度 経営改善支援等の取組実績(平成21年4月～平成22年3月)

(単位:先数)

(単位:%)

	期初 債務者数 A	うち 経営改善支援取 組み先数 α	αのうち			経営改善支援 取組み率 α/A	ランクアップ率 β/α	再生計画 策定率 δ/α	
			αのうち期末に 債務者区分がラ ンクアップした先 β	αのうち期末に 債務者区分が変 化しなかった先 γ	αのうち再生計 画を策定した先 数 δ				
正常先 ①	8,484	11	/	11	-	0.1%	/	-	
要 注 意 先	うちその他 要注意先 ②	344	22	1	19	7	6.4%	4.5%	31.8%
	うち 要管理先 ③	9	1	-	-	-	11.1%	-	-
破綻懸念先 ④	61	-	-	-	-	-	-	-	
実質破綻先 ⑤	83	-	-	-	-	-	-	-	
破綻先 ⑥	52	-	-	-	-	-	-	-	
小計 (②～⑥の計)	549	23	1	19	7	4.2%	4.3%	30.4%	
合計	9,033	34	1	30	7	0.4%	2.9%	20.6%	

- (注) ・期初債務者数及び債務者区分は21年4月当初時点のものです。
 ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含んでおりません。